



左奥/「三彩花瓶」制作年不明、松尾地所株式会社蔵 右奥/「手付長角瓶」制作年不明、作家蔵
中央/「ワイングラス」2018年、作家蔵 中央右/「レモン鉢」2018年、作家蔵
手前/「リム皿 ダークグレー」2018年、作家蔵 中央左/「デザートグラス 青」2018年、作家蔵

ガラスのうつわ

手から生まれる暮らしのかたち

2018年7月28日(土)～11月4日(日) 9:00～17:00

(入館は16:30まで)

休館日：8月21日(火)、9月18日(火)、10月16日(火)

入館料：個人(高校生以上)800円/団体(20名以上)700円/中学生以下無料

出品作家：永木卓、オオタ硝子研究室、翁再生硝子工房、小谷栄次、小谷眞三、船木倭帆 *50音順

主催：石川県能登島ガラス美術館(公益財団法人七尾美術財団)

後援：七尾市教育委員会、NHK金沢放送局、北陸放送、石川テレビ放送、テレビ金沢、北陸朝日放送、エフエム石川、ラジオななお

協力：のとしままつり実行委員会、松尾地所株式会社 *50音順

ガラスのうつわ

手から生まれる暮らしのかたち

ガラスを表現素材として用いる作家たちの手によって、
 いわゆるアートとしての作品だけでなく、
 食器や花器など私たちの身近にあるガラスのうつわのかたちにも、
 多種多様な表現が展開されています。
 作家が使い手の目線に立ち、自身の提言や創意を織り交ぜ制作した
 ガラスのうつわは、
 見て楽しませてくれるだけでなく、
 使うことで私たちの暮らしに彩りを与え、
 豊かなものへと導きます。
 本展では、暮らしに寄りそううつわに
 見る作家たちの表現をとおして、
 ガラスのうつわの現在を探ります。



小谷眞三
 右/「手付長角瓶」制作年不明、作家蔵
 左/「白泡ゴブレット」制作年不明、作家蔵
 前/「ワイングラス」制作年不明、作家蔵



船木優帆
 後/「三彩花瓶」制作年不明、松尾地所株式会社蔵
 前/「モザイク文鉢」制作年不明、松尾地所株式会社蔵



永木卓
 右/「レモン鉢」2018年、作家蔵
 左/「ボウル」2018年、作家蔵
 前/「ボウシ」2018年、作家蔵



小谷栄次
 後/「デザートグラス 青」2018年、作家蔵
 前/「波紋大鉢 薄青」2018年、作家蔵



翁再生
 硝子工房
 左/「カフェ」2018年、作家蔵
 右/「ワイングラス」2018年、作家蔵



オオタ
 硝子研究室
 後/「大鉢 ネイビー」2018年、作家蔵
 左/「リム皿 ダークグレー」2018年、作家蔵
 前/「リム皿 白」2018年、作家蔵

作品全て撮影/池田紀幸

会期中のイベント

ビー玉で作るランプシェード

ビー玉を使って、ドーム型のランプシェードを作ります。

- 日時/8月4日(土)、5日(日)、10月20日(土)、21日(日) 各日10:00~15:30 *12:00~13:30は受付休止
- 場所/会議室 ■ 参加費/500円(高校生以上は別途入館料が必要)
- 所要時間/約40分 ■ 定員/各日20名 ■ 対象/子どもから大人までどなたでも

やさしいコーヒーの淹れ方講座

のとしま手まつり実行委員会との連携イベント。
 地元の作家が制作したうつわを使いながら「やさしい」コーヒーの淹れ方を学びます。

- 日時/9月16日(日)、23日(日・祝) 各日①10:00~②14:00~
- 場所/別棟2F ■ 講師/純喫茶 中央茶廊 マスター(アドバンスド・コーヒーマイスター) 窪丈雄氏
- 参加費/500円 ■ 所要時間/約60分 ■ 定員/各回8名
- 申込み/8月1日(水)から電話にて受付開始(定員になり次第締め切り)

次回展のお知らせ 会期/2018年11月10日(土)~2019年3月31日(日)

透かし見る -ガラスの風景

目に映る現実の風景に作家の視点が加わり、様々なかたちで表れた風景表現を紹介します。
 ガラスの向こう側に透けて見えるものに目を凝らしてみてください。

石川県能登島ガラス美術館



- 交通案内
- 電車・バス:JR金沢駅から和倉温泉駅まで特急列車で約1時間、駅前から能登島交通「のとしま臨海公園ゆき」バスで約30分、「美術館前」下車すぐ
- 車:金沢方面から…のと里山海道・徳田大津JCTを経由、能越自動車道・和倉ICから約20分
富山方面から…能越自動車道・氷見ICを経由、七尾ICから約35分
- 飛行機:のと里山空港から車で約1時間

■ お問い合わせ

石川県能登島ガラス美術館

〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町125番地10番地 Tel.0767-84-1175
<http://nanao-af.jp/glass/>